

株式会社チヨダ
 専務取締役 田木 敬
 コード番号: 8185 東証一部
 IR問合せ先 広報・IR室長 井上 裕一郎
 電話番号 03-3316-6555

平成28年2月期 月次売上高・客数・客単価 前年比推移 - 4月度確報

(単位%)

全社		3月	4月	5月	第1四半期	6月	7月	8月	第2四半期	上期	
既存店	売上	-17.1	12.2		-4.0					-4.0	
	客数	-17.2	5.1		-6.6					-6.6	
	客単価	0.1	6.6		2.8					2.8	
全店	売上	-17.2	11.8		-4.1					-4.1	
	客数	-17.5	4.8		-6.9					-6.9	
	客単価	0.3	6.6		2.9					2.9	
店舗数	新店	12	8		20					20	
	退店	2	6		8					8	
	店舗数	1,097	1,099		1,099					1,099	
		9月	10月	11月	第3四半期	12月	1月	2月	第4四半期	下期	通期
既存店	売上										-4.0
	客数										-6.6
	客単価										2.8
全店	売上										-4.1
	客数										-6.9
	客単価										2.9
店舗数	新店										20
	退店										8
	店舗数										1,099

*既存店 13ヶ月以上稼働している店舗を対象とし、その店舗の前年同月との対比。
 *月初に前年対比の速報値、中旬以降に確報値を掲載します。

当月の全店売上前年比は111.8%、既存店売上前年比は112.2%となりました。

前年4月は、消費増税の影響によって売上が落ち込みましたが(既存店売上高前年比91.7%)、当月はその反動により、前年比で大幅なプラスとなりました。また、有名ブランドスニーカーの販売やプライベートブランド商品の付加価値訴求を強化することで、客単価が大きく伸び、売上は対前々年比でも増加しております。

商品面については、ビジネスシューズでは、「ハイドロテック・ブラックコレクション」などプライベートブランド商品が牽引し、スニーカーでは、有名グローバルブランド商品、特に女性用スニーカーが好調に推移しました。

販売施策については、機能性やファッション性の提案を中心に行いました。ファッション提案では、「アメリカン・クラシック・スタイル」コーナーを、全国の店舗に設置し、チラシと連動してカジュアルシューズの販売を強化しました。

出退店については、8店舗を出店、6店舗を閉店しました。なお出店の内4店舗は、「チヨダ」「SPC」から、「東京靴流通センター」「シュープラザ」への業態変更となります。

また、eコマースにおいても、「東京靴流通センター 楽天市場店」に続き、「シュープラザ ロコンド店」をオープンし、展開を拡大しております。

●新規出店---8

●退店---6

●店舗数(2016年4月末)

チヨダ(CY)+ユウホラ(YH)+シューズパレット(PA):115

東京靴流通センター+ザ・シューズ(TSRC):585

シュープラザ(SP)+シュープラザパーク(SPP):375

SPC:24

----- 合計 1,099

以 上